

令和 6 年度

予算概要説明書

新見市

# 予算概要説明書 目次

当初予算の概要	1
---------	---

## 当初予算主要事業

I 産業・経済	2
II 健康・福祉	10
III 教育・文化・スポーツ	14
IV 安全・生活基盤	18
V 都市基盤・交通	22
VI 環境	26
VII 交流・コミュニティ	30

## 附属資料

会計別当初予算集計表	34
一般会計当初予算歳入の状況	35
一般会計当初予算歳出の状況（目的別）	36
一般会計当初予算歳出の状況（性質別）	37
一般会計当初予算構成比率	38
当初予算額の推移	39
一般会計地方債年度末現在高の推移	39
一般会計基金年度末現在高の推移	39

# 令和6年度 当初予算の概要

令和6年度の一般会計当初予算は、「移住・定住の推進」「稼げる地場産業の振興」「市民生活の安全安心と持続的発展」を柱に据え、市が直面している諸課題に対して的確に対応するとともに、本年度が第3次新見市総合計画の前期行動計画最終年度となることから、総合計画基本構想及びまち・ひと・しごと創生総合戦略重点目標の実現を目指した予算編成を行っています。

歳入については、市税全体では、景気は緩やかに回復し増収の傾向にありますが、定額減税の実施により、前年度に比べ0.3%減の34億2,742万円を計上しています。また、地方交付税については、前年度同額の116億300万円とし、市債については、げんき広場にいみ改修事業や唐松地域運営組織活動拠点施設整備事業が完了したことなどにより、前年度に比べ4.5%減の38億8,760万円を計上しています。

歳出については、小中学校児童生徒の学校給食費を実質無償化とする独自の子育て支援策や、人口減少及び担い手確保対策として、市内に居住し市内事業所に就職した介護福祉士や看護師であれば、最大110万円分の奨励金を支給する制度を創設するなど、新たな施策に大胆な予算配分を行っています。

また、道路愛護会活動報償費や有害鳥獣捕獲奨励金の拡充、精神障害者医療費の新規助成や高齢者等タクシー利用助成などによる福祉の充実、高校魅力化の更なる推進、ふるさと市民ディスカバリー事業や地方創生テレワーク事業などによる移住促進・関係人口の拡大、美容体験観光コンテンツ造成事業や「森の芸術祭 晴れの国・岡山」開催に伴う大阪環状線ADトレイン観光PR事業などによる観光振興、オリジナルI C O C A利用促進による市内経済好循環の実現、地域・暮らしの脱炭素化に向けてのプラスチック再資源化やごみ分別の普及啓発、更にはアメリカニューパルツ公式訪問団派遣による国際交流の推進などにも積極的な予算を計上しています。

義務的経費については、会計年度任用職員に勤勉手当を支給することなどにより、人件費が前年度に比べ4.3%増の51億2,326万円、公債費が前年度に比べ1.7%増となる32億8,212万円を計上しています。

普通建設事業費については、消防庁舎や市役所本庁舎附属棟整備事業をはじめ、きらめき広場・哲西改修事業、処理センター浸出水処理施設整備事業、そして大佐中学校区小中一貫校整備事業の着手などにより、前年度に比べ5.2%増となる42億6,168万円を計上しています。

以上の結果、一般会計の当初予算総額は、前年度に比べ1.1%増の257億5,743万円となっています。

# 令和6年度 当初予算主要事業

新 = 新規事業   継 = 継続事業   拡 = 拡充事業

DX = DX事業

## I 産業・経済

～産業の活力を高め、持続可能な地域経済をつくる～



新

### ■ 市内就職奨励事業

地域雇用の拡大や労働力の確保に向け、市内事業所に就職した人に対し、奨励金として最大30万円分の一みんポイントを付与します。(1年毎に10万円分支給し最長3年。本年度は周知を行い令和7年度から支給。市内の高校・大学新卒者は初年度に10万円分加算)

2,000千円  
予算額      奨励金は令和7年度～  
担当課                      商工観光課



新

### ■ オリジナルICOCA電子マネー利用促進事業

市民自ら積極的にICOCAを利用する仕組みを構築し、更なる一みんポイントの利用を促進するため、ポイント還元キャンペーンの実施やモバイルICOCAへの乗換えを推進します。

73,900千円  
予算額                      73,900千円  
担当課                      商工観光課



新

### ■ オリジナルICOCA啓発事業

地域のデジタル化への意識改革とICOCAの利用促進へつなげるため、キャッシュレス決済を新規導入する事業所への助成や、加盟店にステッカーやのぼり等を配布するなどの啓発活動を行います。

3,200千円  
予算額                      3,200千円  
担当課                      商工観光課



新

### ■ 美容体験型観光コンテンツ造成事業

本市の観光資源である食や自然がもたらす美容効果を実証し、「美容」をキーワードにした新たな観光コンテンツを造成します。

3,300千円  
予算額                      3,300千円  
担当課                      商工観光課



新

■ 【森の芸術祭】満奇洞アクセスバス運行事業

本年度開催される「森の芸術祭 晴れの国・岡山」(以下「森芸」)において、満奇洞に芸術作品が展示されることから、森芸開催期間中に新見駅と満奇洞間のアクセスバスを運行し、観光客の誘致を図ります。

予算額 6,000 千円  
担当課 商工観光課



新

■ 【森の芸術祭】大阪環状線ADトレイン観光PR事業

関西方面等での森芸PRに併せて、本市独自に大阪環状線で運行されている電車の車体・車内広告を独占展開し、インパクトのある観光PRを行います。

予算額 13,000 千円  
担当課 商工観光課



新

■ 【森の芸術祭】カルスト台地の文化・芸術を巡るツアー造成事業

森芸開催期間中に、満奇洞のある南東エリアの文化・芸術資源や地域資源を観光と結びつけ、新たな観光コンテンツを造成します。

予算額 1,650 千円  
担当課 商工観光課



新

■ 猿被害防止対策事業

県内に分布する猿の群れの中で、最も加害レベルが高い群れの半分が本市にことから、複合柵の設置に係る費用の一部助成や、アニマルマップ基地局の設置により、更なる被害防除に努めます。

予算額 5,300 千円  
担当課 農業畜産振興課



拡

■ 有害鳥獣捕獲駆除事業

有害鳥獣を捕獲し駆除するため、駆除班への活動助成金や猪・猿等の捕獲奨励金などを支給します。(本年度から猪及び鹿の捕獲奨励金を増額し、さらに猪は通年で支給するよう制度を拡充)

予算額 25,181 千円  
担当課 農業畜産振興課



拡

■ 農作物被害対策事業

猪・猿等による農作物被害軽減のため、捕獲柵や防護柵等の設置に係る経費を助成します。また、動物駆逐用煙火の支給回数を1人あたり年3回までに拡充します。

予算額 33,352 千円  
担当課 農業畜産振興課



継

■ 新規就農者育成総合対策事業

次世代を担う農業者になることを志向する新規就農者に対して、経営確立に必要な資金と就農後の機械・施設等の導入を支援します。

予算額 33,050 千円  
担当課 農業畜産振興課



継

■ 新規就農者確保対策事業

新規就農者の負担を軽減し、早期の経営基盤確立を図るため、新規就農者が新たに果樹棚等を整備する場合、国や県の補助事業に係る個人負担分を市が全額助成します。

予算額 16,000 千円  
担当課 農業畜産振興課



継

■ 農業実務研修支援事業

ぶどう、トマト、リンドウの経営を開始する新規就農者に対して、農業実務研修に係る経費の一部を助成します。(55歳以上60歳未満の支援は市独自の助成)

予算額 1,850 千円  
担当課 農業畜産振興課



継

■ スマート農業推進事業

意欲ある担い手を支援するため、ロボット技術や情報通信技術を活用して、省力化・精密化や高品質生産を実現するスマート農業機器の購入費や、ドローン操作に必要な資格取得費の一部を助成します。

予算額 3,000 千円  
担当課 農業畜産振興課



継

### ■ 耕畜連携推進事業

---

水稻農家の経営安定のため、飼料作物・WCS用稲・飼料用米への転作に対し上乗せ助成を行い、水田の遊休農地化を防ぐとともに、畜産飼料の自給率向上を図ります。

予算額 5,000 千円  
担当課 農業畜産振興課



継

### ■ 園芸作物作付奨励事業

---

遊休農地の増加を抑制するため、ぶどう、トマト、リンドウ、桃の作付を行う地域の中心的担い手に農地の利用集積を行う場合、貸し手と借り手に奨励金を交付します。

予算額 400 千円  
担当課 農業畜産振興課



継

### ■ 学校給食地域特産物利用促進事業

---

地産地消・食育の一環として、市の特産物を学校給食に利用することにより、子どもに地域農畜産業の理解を深めるとともに地域特産物の消費拡大を図ります。

予算額 3,000 千円  
担当課 農業畜産振興課



継

### ■ 基幹水利施設ストックマネジメント事業

---

基幹的な農業水利施設である大佐ダムの有効活用を図り、効率的な機能保全対策を推進するため、保全対策工事や小水力発電設備の更新を行います。

予算額 137,030 千円  
担当課 農業畜産振興課



継

### ■ 千屋牛生産基盤拡大事業

---

3年間で千屋牛の飼養頭数20頭以上の増頭を目指す畜産農家や法人に対し、牛舎等の施設整備または自給飼料収穫用機械等の設備整備費用の一部を助成します。

予算額 6,000 千円  
担当課 農業畜産振興課



継

### ■ 飼料生産基盤拡大事業

粗飼料生産組織または組織に位置付けを予定している者に対し、飼料生産基盤拡大に必要な飼料収穫用機械または飼料の一時保管設備整備費用の一部を助成します。

予算額	5,000 千円
担当課	農業畜産振興課



継

### ■ 和牛改良事業

優良牛認定委員会で認定された繁殖雌牛を5年間保留する場合、1頭あたり30万円の補助金を交付します。

予算額	9,000 千円
担当課	農業畜産振興課



継

### ■ 千屋牛生産振興奨励事業

意欲ある経営体の千屋牛生産振興を図るため、黒毛和種雌牛を自家で生産し保留、または市場等から購入した場合、奨励金を交付します。

予算額	6,000 千円
担当課	農業畜産振興課



新

### ■ 林業資格取得支援事業

林業従事者の確保と育成を図るため、林業事業体、個人林家、木材加工業者などの林業従事者に対して、必要な技術や知識の習得に係る経費の一部を助成します。【森林環境譲与税事業】

予算額	2,000 千円
担当課	林業振興課



継

### ■ 森林境界明確化事業

昨年度に構築した「新見市森林管理用GISシステム」を活用し、航空画像や航空レーザー解析データ等を基に森林所有者への確認作業を行い、森林境界の明確化を行います。【森林環境譲与税事業】

予算額	39,026 千円
担当課	林業振興課



継

### ■ 木材生産向上支援事業

---

森林施業等の効率化と生産性の向上を推進するため、新規購入に比べて安価な中古高性能林業機械等購入費の一部を助成します。【森林環境譲与税事業】

予算額 40,000 千円  
担当課 林業振興課



継

### ■ 新見産材のぬくもりを活かした家づくり支援事業

---

新見産材の需要拡大のため、木造住宅の新築または既存住宅の増改築に係る経費の一部を助成します。【森林環境譲与税事業】

予算額 13,000 千円  
担当課 林業振興課



継

### ■ ウッドスタート事業

---

木育の推進を図るため、新見産木材を活用した木のおもちゃを市内で製作し、1歳6か月児にプレゼントします。【森林環境譲与税事業】

予算額 6,878 千円  
担当課 林業振興課



継

### ■ 地域林業担い手育成事業

---

「未来へつなぐ新見の林業会議担い手対策部会」を中心に、若者や移住者等に向けた林業のPR活動や就業相談等を行い、林業の担い手を確保します。【森林環境譲与税事業】

予算額 1,471 千円  
担当課 林業振興課



継

### ■ 林業・木育普及活動支援事業

---

林業に関する活動やイベント等の開催により、林業・木育に関する普及啓発を行う団体に対して、活動経費の一部を助成します。【森林環境譲与税事業】

予算額 1,500 千円  
担当課 林業振興課



新

### ■ 市内高等学校での市内企業PR事業

就職を理由とした高校卒業時の市外流出が続いていることから、市内企業への関心を高め、就職への意識向上を図ることを目的として、市内高等学校での企業説明会を実施します。

予算額	50千円
担当課	商工観光課



継

### ■ 創業・事業承継支援事業

地域における創業促進のため、創業支援セミナーを開催します。また、市内で新たに創業もしくは事業承継する人や法人に対し、創業・事業承継に係る経費の一部を支援します。

予算額	5,559千円
担当課	商工観光課



継

### ■ 中小企業支援事業

市内中小企業者に対し、展示会等出展事業、店舗等改装事業、多言語化対応事業、経営革新支援事業に係る経費の一部を支援します。

予算額	16,200千円
担当課	商工観光課



継

### ■ 資格取得費支援事業

専門人材の確保・育成及び定着を支援するため、地元企業及び従業員に対して、資格取得に係る経費を助成します。

予算額	3,000千円
担当課	商工観光課



継

### ■ 観光PR事業

マスコットキャラクターに一みんグッズの活用や、ふるさと観光大使を活用した関西圏への情報発信など、都市圏に向けて本市の観光資源を効果的にPRします。

予算額	10,184千円
担当課	商工観光課



継

### ■ 観光戦略マネージャー活用事業

---

専門的な知識やノウハウを有する民間企業の社員を受け入れ、観光協会の体制強化を図るとともに、市内外の観光関連事業者等との連携強化や新たな観光商品の開発等を行います。

予算額 11,000 千円  
担当課 商工観光課

---



継

### ■ 周遊型観光促進事業

---

地域資源を活用した特色ある観光や広域的な観光を促進させるとともに、交流人口の増加を図るため、観光施設等の観覧を目的とした本市への企画旅行を実施する旅行者等に対して助成を行います。

予算額 17,300 千円  
担当課 商工観光課

---



継

### ■ 観光振興イベント助成事業

---

市民相互の親睦や本市の魅力を市内外に発信し、交流人口の拡大と地域経済の活性化を図るため、支局管内のまつりやFANなどのイベントに対して助成を行います。

予算額 17,166 千円  
担当課 商工観光課

---



継

### ■ 道の駅「鯉が窪」設備改修事業

---

道の駅「鯉が窪」山野彩館や昔ばなしの里等の空調設備を改修することにより設備環境を改善し、団体客を積極的に誘致します。

予算額 13,000 千円  
担当課 農業畜産振興課

---

## II 健康・福祉

～健やかに暮らせ、子育てができるまちをつくる～



新

### ■ 介護職員定着奨励金給付事業

介護事業所の人材確保のため、市内介護事業所へ就職した人に対し、定着奨励金として最大50万円を支給します。(1年毎に最大10万円支給し最長5年。本年度は周知を行い令和7年度から支給)

予算額	奨励金は令和7年度～
担当課	介護保険課



新

### ■ 看護師定着奨励金給付事業

看護師確保のため、市内医療機関へ就職した45歳未満の人に対し、定着奨励金として最大50万円を支給します。(1年毎に10万円支給し最長5年。本年度は周知を行い令和7年度から支給)

予算額	奨励金は令和7年度～
担当課	健康医療課



新

### ■ 介護職員初任者研修実施事業

訪問介護事業所で働くために必要な「介護職員初任者研修」は、県南のみで実施されていることから、市内在住の研修未受講者が研修を受けやすくするよう市内で研修を実施し、介護人材不足の解消につなげます。

予算額	1,688千円
担当課	介護保険課



新

### ■ 精神障がい者医療費給付事業

必要な医療を適切に受けるため、岡山県心身障害者公費負担制度では対象とされていない精神障害者福祉手帳1級所持者の医療費の一部を市独自で負担します。

予算額	1,400千円
担当課	福祉課



拡

### ■ 高齢者等タクシー利用助成事業

運転免許証を所持していない75歳以上の高齢者や障がい者・要介護者等に対して、タクシー料金の一部を助成し、外出機会の増進を図ります。

予算額	21,905千円
担当課	福祉課



新

■ こども家庭センター体制整備事業

全ての妊産婦・子育て世帯を対象に児童福祉と母子保健の一体的支援を行う「こども家庭センター」設置に向けた体制整備を行います。

予算額 2,826 千円  
担当課 子育て支援課



拡

■ 妊娠・出産包括支援事業

妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援の体制を確保し、安心・安全で健やかな妊娠・出産・産後をサポートします。(本年度から産後ケア入院の対象児の拡大、利用料減免制度の導入などを行います)

予算額 5,161 千円  
担当課 健康医療課



継

■ 子育て支援金支給事業

次代を担う子の誕生を祝福し、健やかな成長と明るい家庭を築くため、市独自の取組として1人につき10万円の出生祝金を支給します。(現金8万円、にーみんポイント2万円分)

予算額 10,000 千円  
担当課 子育て支援課



継

■ 出産・子育て応援事業

妊娠・出産・子育ての一貫した伴走型相談支援と妊娠・出産時の関連用品の購入助成や一時預かり等の利用者負担軽減を図る経済的支援を一体的に行います。(妊娠期5万円、出産後5万円を交付)

予算額 17,926 千円  
担当課 子育て支援課



継

■ 子育て支援医療費給付事業

子育て環境の充実のため、市独自の取組として18歳まで医療費自己負担分の全額を給付します。

予算額 98,491 千円  
担当課 子育て支援課



継

■ 乳児・妊産婦個別健康診査無料化事業

乳児及び妊産婦の疾病等の早期発見・対応を図るため、一般健診の無料化を行います。

予算額 15,358 千円  
担当課 健康医療課



継

■ 地域子育て支援拠点事業

子育て中の親の孤独や不安感に対応するため、新見公立大学内において、子育て親子の交流等を促進する「にいみ子育てカレッジ交流ひろば”にこたん”」を運営します。

予算額 9,005 千円  
担当課 子育て支援課



継

■ 保育所等 I C T 化推進事業

保育業務支援システムの活用により、保育士業務の負担を軽減し、より良い教育・保育の環境づくりを目指します。

予算額 4,026 千円  
担当課 子育て支援課



新

■ 和みの郷かなや運営事業

養護老人ホーム和みの郷かなやの管理運営を、本年4月から直営で行います。

予算額 152,298 千円  
担当課 福祉課



継

■ 介護手当給付事業

65歳以上の寝たきりまたは中度以上の認知症の状態にある高齢者を在宅で常時看護または介護している人に対して、月額1万円を支給します。

予算額 26,139 千円  
担当課 福祉課



継

### ■ 移動販売車購入支援事業

---

買物に課題を抱える高齢者等が増える一方、移動販売は縮小撤退の傾向にあるため、移動販売事業者に対して移動販売車の購入等に係る費用の一部を助成します。

予算額 5,380 千円  
担当課 総合政策課



継

### ■ 介護学生奨学支援金給付事業

---

市内の福祉施設等に介護福祉士として勤務する意志のある学生に対し、修学に必要な資金を給付します。

予算額 1,274 千円  
担当課 介護保険課



継

### ■ 看護学生奨学支援金給付事業

---

地域医療を支える看護師不足を解消するため、市内の医療機関に看護師として勤務する意志のある学生に対し、修学に必要な資金を給付します。

予算額 12,850 千円  
担当課 健康医療課



継

### ■ 岡山大学寄付講座事業（総合診療医学講座）

---

【国民健康保険特別会計】地域医療を担う若手医師の育成や教育・研究などに取り組んでいる岡山大学から医師の派遣を受け、へき地診療所に地域医療を担う人材を確保します。

予算額 22,000 千円  
担当課 健康医療課



新

### ■ げんき広場リニューアルイベント事業

---

げんき広場の改修が完了したことに伴い、親子体験会などのリニューアルイベントを開催します。

予算額 2,500 千円  
担当課 健康医療課

### Ⅲ 教育・文化・スポーツ

～誰もが生き活きと輝く個性を育むまちをつくる～



新

#### ■ 学校給食費応援に一みんポイント事業

保護者の経済的な負担を軽減し、児童生徒の健やかな成長を支えるため、本市独自の子育て支援として、小中学校の学校給食費に相当するに一みんポイントを付与します。

予算額 100,184 千円  
担当課 学校教育課



新

#### ■ 大佐中学校区小中一貫校整備事業

将来的な児童生徒の減少等への対応や教育の質の充実を図るため、大佐地区にある刑部小学校と大佐中学校を一体とした、施設一体型小中一貫校の整備に向けた設計を行います。

予算額 65,000 千円  
担当課 教育総務課



拡

#### ■ 高校魅力化推進事業

市内高校の魅力向上を図るため、高校生が充実した学校生活を送ることができる支援を行います。(本年度から資格取得助成、部活動専門人材派遣、留学支援を追加)

予算額 12,150 千円  
担当課 総合政策課



DX 新

#### ■ 小中学校保護者連絡ツール整備事業

出欠連絡の管理及び双方向でのやり取りを可能とし、保護者、教職員双方の利便性の向上を図るため、保護者連絡ツール「コドモン」を導入します。

予算額 6,400 千円  
担当課 学校教育課



新

#### ■ 法曾陶芸館火焰土器展開催事業

新潟県中魚沼郡津南町及び三条市の協力により、縄文時代の「道尻手遺跡」「堂平遺跡」などから出土した火焰型土器、およそ30点を借用し、法曾陶芸館において展覧会を開催します。

予算額 810 千円  
担当課 生涯学習課



新

### ■ 部活動地域移行推進事業

---

部活動地域移行に向けて、部活動地域移行推進委員会を新たに設置し、持続可能な中学生の文化・スポーツ活動の在り方について検討します。

予算額 157 千円  
担当課 学校教育課



継

### ■ 中1ギャップ解消事業

---

中学校進学に伴う環境変化によって生じる、いわゆる「中1ギャップ」を解消するため、小中交流授業や体験入学を通じて、不登校を未然に防止するための体制づくりを進めます。

予算額 800 千円  
担当課 学校教育課



継

### ■ インクルーシブ教育推進事業

---

児童生徒の特性に応じた教育の充実や学力の向上等を図るため、支援員等の配置や特別支援教育推進センターによる支援を行います。

予算額 44,242 千円  
担当課 学校教育課



継

### ■ 教師業務支援事業

---

教師業務アシスタントや業務サポーター等を配置することにより、教員の働き方改革を推進し、児童生徒の指導や授業の準備に集中できる体制の構築を目指します。

予算額 31,090 千円  
担当課 学校教育課



継

### ■ ICT教育推進事業

---

GIGAスクール構想実現のため、全小中学校に導入したタブレット端末や電子黒板などを活用し、ICT教育指導員及び支援員を配置するなどICT教育を推進します。

予算額 20,491 千円  
担当課 学校教育課

DX

継

### ■ ドローンプログラミング事業

児童生徒の論理的思考力を伸ばすため、ドローンを活用したプログラミング教育を市内全小中学校で実施します。

予算額	4,847千円
担当課	学校教育課

継

### ■ ふるさとキャリア教育推進事業

本市の豊富な地域資源や人材を活用し、学校、家庭、地域が連携した地域学習を行うことで地域への愛着や地元貢献意識を育み、将来の市を担う人材の育成を目指します。

予算額	4,119千円
担当課	学校教育課

継

### ■ 学校連携コーディネーター配置事業

本市を愛し支える人材を育成するため、学校連携コーディネーターを配置し、市内高校と地域・小中学校・大学及び企業との連携強化を図ります。

予算額	5,205千円
担当課	総合政策課

継

### ■ 放課後児童健全育成事業

放課後の時間帯等に保護者が就労等で不在の児童を健全に育成するため、地域や保護者等が中心となって遊びや生活の場を提供する放課後児童クラブに対して、運営補助金を交付します。

予算額	62,906千円
担当課	学校教育課

継

### ■ 小中学校施設トイレ改修事業

学校トイレの洋式化、乾式化への改修を令和2年度～6年度の5ヵ年計画で行います。(本年度工事:小学校1校・中学校1校)

予算額	65,600千円
担当課	教育総務課



新

### ■ 中学校特別教室エアコン整備事業

---

教育環境改善のため、新見南中学校、哲多中学校、哲西中学校それぞれの特別教室にエアコンを整備します。

予算額 32,000 千円  
担当課 教育総務課



新

### ■ 山田方谷記念館改修事業

---

公共施設再配置計画に基づき、山田方谷記念館の外壁、空調設備、照明設備等を改修します。

予算額 10,000 千円  
担当課 生涯学習課



継

### ■ 文化交流館設備整備事業

---

建設から20年以上経過した「まなび広場にいみ」のリモート機器、吊物機構、音響設備を更新します。

予算額 110,000 千円  
担当課 生涯学習課

## IV 安全・生活基盤

～安全で、市民生活を支えられるまちをつくる～



継

### ■ 消防庁舎整備事業

火災などの複雑多様化する災害から市民の生命・身体・財産を守るため、新見水舟地区に災害活動拠点となる消防庁舎を建設します。

予算額 1,069,460 千円  
担当課 消防本部



継

### ■ 市役所本庁舎附属棟整備事業

近年、頻発・激甚化している集中豪雨などの災害に対応するため、総合的な防災拠点となる市役所本庁舎附属棟を建設します。

予算額 635,104 千円  
担当課 総務課



新

### ■ 消防団員活動服更新事業

消防団活動の安全性・機能性の向上を目的とし、全消防団員の活動服を2ヶ年かけて視認性等に優れたものに更新します。

予算額 12,000 千円  
担当課 消防本部



新

### ■ 消防資機材搬送車購入事業

多種多様な災害活動現場へ迅速に必要な資機材を搬送するため、消防資機材搬送車を購入します。

予算額 29,000 千円  
担当課 消防本部



拡

### ■ 木造建築物耐震対策促進事業

木造建築物の耐震化等を促進し、地震等による人的・経済的被害を軽減するため、耐震診断や改修費用の一部を助成します。(本年度から部分耐震改修、耐震シェルター設置、防災ベッド設置補助金を追加)

予算額 2,350 千円  
担当課 都市整備課



継

### ■ 自転車用ヘルメット着用促進事業

自転車を利用する市民のヘルメット着用を促進し、事故による負傷の軽減を図るため、購入費に応じて一みんポイントを付与します。

予算額	1,000 千円
担当課	交通対策課



継

### ■ 防災訓練実施事業

市民の防災意識の高揚を図るため、災害応急対応及び避難所開設運営訓練を自主防災組織等と連携して行います。

予算額	3,000 千円
担当課	総務課



継

### ■ 農業用水路等長寿命化・防災減災事業

哲多町花木久保井野畑地かんがい施設の改修工事を行い、農業経営の安定化と防災減災対策を図ります。

予算額	85,000 千円
担当課	農業畜産振興課



継

### ■ 市街地浸水対策事業

内水氾濫防止のため、令和元年9月集中豪雨で浸水した新見地区及び高尾地区の公共下水道整備による浸水対策を行います。

予算額	112,000 千円
担当課	下水道課



継

### ■ 社会資本整備総合交付金事業

総合的なインフラ老朽化対策や事前防災・減災対策に取り組むため、橋梁の補修や道路法面の落石対策工事を行い、市民の命と暮らしを守ります。

予算額	473,000 千円
担当課	建設課



継

■ 緊急自然災害防止対策事業（道路）

災害発生の予防及び災害拡大を防止するため、道路防災工事や道路照明のLED化を令和7年度まで集中的に行います。

予算額 365,800 千円  
担当課 建設課



継

■ 緊急自然災害防止対策事業（河川）

災害発生の予防及び災害拡大を防止するため、護岸改修や浚渫残土処分を令和7年度まで集中的に行います。

予算額 124,500 千円  
担当課 建設課



継

■ 緊急浚渫推進事業

災害発生の予防及び災害拡大を防止するため、河川浚渫を令和6年度まで集中的に行います。

予算額 36,200 千円  
担当課 建設課



継

■ 消防団員確保対策事業

近年災害が多発化激甚化する中、消防団に求められる役割が多様化しているため、消防団を中核とした地域防災力の充実強化及び団員の確保を図ります。（令和4年度に報酬等増額）

予算額 63,091 千円  
担当課 消防本部



継

■ ドローン運用体制構築事業

災害時等の情報収集能力の向上を図るため、ドローン用望遠カメラを導入するとともに、操縦士の養成を行います。

予算額 1,283 千円  
担当課 消防本部



継

## ■ 自動車急発進防止装置整備費助成事業

---

高齢者のブレーキとアクセルの踏み間違いによる交通事故を抑制するため、急発進防止装置購入費の一部を助成します。

<u>予算額</u>	<u>750 千円</u>
<u>担当課</u>	<u>交通対策課</u>

## V 都市基盤・交通

～人と環境に配慮した質の高い都市基盤をつくる～



拡

### ■ 道路愛護会活動支援事業

道路愛護会が実施する生活道路の草刈、維持管理活動に対して活動報償費を支給します。(本年度から活動報償費を2倍に増額)

予算額	28,000 千円
担当課	建設課



新

### ■ 公共交通DX導入事業

乗合タクシーの更なる利用促進を図るため、AI技術を活用したデマンド交通配車システムを導入し、その効果を検証します。

予算額	9,500 千円
担当課	交通対策課



継

### ■ 芸備線利用促進実証運行事業

JR芸備線の利用促進と効率的で持続可能な交通体系を構築するため、哲西地域で乗合タクシーの実証運行を引き続き行います。

予算額	13,231 千円
担当課	交通対策課



拡

### ■ 地域公共交通計画に基づく公共交通再編事業

地域公共交通計画に基づき、大佐乗合タクシーの本格運行を目指します。また、本年度新たに哲多地域で乗合タクシーの実証運行を行います。

予算額	37,237 千円
担当課	交通対策課



継

### ■ 鉄道利用促進事業

JR利用者の増加を図るため、新見市鉄道利用促進協議会を中心に、に一みんポイントを活用した利用促進の取組や利用啓発活動、各種イベント等を行います。

予算額	1,000 千円
担当課	交通対策課



継

### ■ 公募型鉄道利用促進事業

市民団体等からJR利用促進の提案事業を募集し、成果が見込める取組を選定し事業委託を行います。

予算額	1,000 千円
担当課	交通対策課



新

### ■ 公式LINE導入事業

現在、市で発信している公式SNSの統合整理を行い、公式LINEを導入することで、道路損傷の通報受付など市民との双方向でのコミュニケーション向上を図ります。

予算額	2,178 千円
担当課	情報政策課



継

### ■ 金谷地区土地区画整理事業

金谷地区に、防災ネットワーク道路にもなる都市計画道路を基軸とした市街地整備を行います。(本年度は、昨年度に引き続き都市計画及び事業計画決定に向けた基本設計や関係機関協議等を行います)

予算額	20,247 千円
担当課	都市整備課



継

### ■ 新見駅周辺まちづくり検討事業

新見駅まちづくり基本構想及び未来ビジョンに基づき、官民の幅広い関係者が参画するエリアプラットフォームである「新見駅周辺みらいプロジェクト」の運営及び民間主体のイベント事業を支援します。

予算額	12,239 千円
担当課	都市整備課



継

### ■ 空家等対策推進事業

適切な管理が行われていない空家が、防災・防犯等の観点から市民の生活環境に深刻な影響を及ぼさないようにするため、空家の除却及び付帯工事に係る経費の一部を助成します。

予算額	10,500 千円
担当課	都市整備課

DX

新

### ■ 除雪管理システム導入事業

市民からの除雪要望等に適切に対応するため、GPSを活用した各除雪車の位置関係、除雪状況を把握することができるシステムを導入します。

予算額	15,800 千円
担当課	建設課

継

### ■ 除雪トラック更新事業

冬季積雪時の生活道路の交通を確保するため、除雪トラックを2台更新します。

予算額	35,000 千円
担当課	建設課

DX

新

### ■ 情報システム標準化等対応事業

「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき、本市の総合行政システム、健康管理システムを標準化対応するためのシステム改修を2ヶ年で行います。

予算額	159,000 千円
担当課	情報政策課、健康医療課

DX

新

### ■ 証明書等自動発行機導入事業

4支局管内及び本庁に証明書等自動発行機を設置し、土日祝日も利用できる機会を創出するとともに、操作方法を教授しながらコンビニで証明書等を取得してもらえよう誘導し、窓口業務の省力化を目指します。

予算額	25,500 千円
担当課	情報政策課

DX

継

### ■ 無線LANアクセスポイント更新事業

市民及び市内へ来られた方の利便性向上を図るため、市内公共施設の無線LANアクセスポイントを2ヶ年で更新します。

予算額	18,500 千円
担当課	情報政策課



継

### ■ きらめき広場・哲西改修事業

公共施設再配置計画に基づき、きらめき広場・哲西の空調設備、照明設備、外壁、屋根等を2ヶ年で改修します。(本年度は主に空調・照明設備を改修)

予算額	133,000 千円
担当課	総務課



継

### ■ 新見駅前駐車場・駐輪場再整備事業

新見駅前第2駐車場をフラップ板式に変更し、第1駐輪場及び第2駐車場の料金精算機をICOCA対応とします。

予算額	20,000 千円
担当課	総務課

## VI 環境

～自然を守り、安らぎと潤いのある環境をつくる～



新

### ■ プラスチック再資源化事業

プラスチックごみの資源化に向けて、モデル的に分別回収を実施し、リサイクルまでの検証作業を行います。

予算額 3,700 千円  
担当課 環境課



新

### ■ 再エネ地域循環促進事業

再生可能エネルギーの地域循環を促進するため、給食センターに設置した太陽光発電の余剰電力を活用した事業を行います。(本年度は、電気自動車購入、普通充電器設置など)

予算額 3,050 千円  
担当課 環境課



新

### ■ 公共施設における脱炭素促進事業

電力使用量削減を図るため、公共施設にEMS(エネルギー・マネジメント・システム)を導入します。また、その効果を広く周知し、地域の脱炭素化につなげます。

予算額 3,733 千円  
担当課 環境課



新

### ■ 循環型社会形成推進地域計画策定事業

ごみ処理施設、最終処分場、し尿処理施設、生活排水処理施設等の現状及び目標等に関する計画を策定します。

予算額 4,000 千円  
担当課 環境課



新

### ■ 処理センター浸出水処理施設整備事業

処理センターの現浸出水処理施設を休止し、浸出水を浄化センターでの直接処理に変更するため、浸出水pH調整施設の建設及び浸出水運搬車両を購入します。

予算額 62,000 千円  
担当課 廃棄物処理センター



拡

■ 暮らしの脱炭素促進事業

2030年ゼロカーボンシティを目指し、暮らしの中での脱炭素化を促進するため、自家用電気自動車購入費に加え、本年度から生ごみ処理機購入費の一部を助成します。

予算額 3,300 千円  
担当課 環境課



継

■ 住まいの脱炭素促進事業

2030年ゼロカーボンシティを目指し、家庭での脱炭素化を促進するため、太陽光発電システム、蓄電池、電気自動車用普通充電器等の設置に係る経費の一部を助成します。

予算額 3,000 千円  
担当課 環境課



継

■ PPA方式による再エネ・蓄電池導入事業

公共施設への自家消費型太陽光発電設備、蓄電池をPPA方式にて導入します。(本年度は、実施可能な公共施設を事業者からの提案型により実施します)

予算額 58,503 千円  
担当課 環境課



拡

■ ごみ分別収集啓発事業

ごみ分別収集方法の外国語版や災害廃棄物提出方法等の案内チラシを作成するとともに、リサイクル率向上に向けた行政放送番組を制作し、ごみ分別に対する意識向上を図ります。

予算額 1,350 千円  
担当課 環境課



拡

■ 脱炭素促進啓発事業

2030年ゼロカーボンシティを目指し、チラシの配布や新聞・テレビへの広告など、効果的な普及啓発に取り組みます。

予算額 317 千円  
担当課 環境課



継

### ■ 環境教育事業「ごみの行方」

小学4年生を対象に、家庭から排出されるごみの処理などについて説明し、ごみの適正処理や減量化に向けた意識の向上を図ります。また、本年度は新しい教材用DVDを作成します。

予算額	1,468千円
担当課	環境課



継

### ■ 蜂の巣駆除支援事業

スズメバチ危害を防止し、市民生活の安全を確保するため、蜂の巣を駆除した場合、駆除に係る経費の一部を助成します。

予算額	800千円
担当課	環境課



継

### ■ クリーンセンター基幹的設備整備事業

ごみ焼却施設の安定的な稼働と延命化を図るため、クリーンセンターの基幹的設備を整備します。

予算額	160,000千円
担当課	廃棄物処理センター



新

### ■ 再造林促進事業

次世代へ豊富な森林資源をつなぐため、再造林を実施した場合、森林所有者に対して奨励金を交付します。【森林環境譲与税事業】

予算額	3,500千円
担当課	林業振興課



継

### ■ 植林促進事業

植林作業の担い手確保・育成による継続的な森林整備が行える体制の整備と、森林資源の循環利用を図るため、皆伐跡地に植林を実施した事業者に対して補助を行います。【森林環境譲与税事業】

予算額	25,500千円
担当課	林業振興課



継

### ■ 木質バイオマス利用促進事業

---

林地残材を未利用材としてチップ工場に搬出し、市内の木質バイオマス発電所で利用した場合や、未利用材の搬出等を条件に作業道を開設した場合に経費の一部を助成します。【森林環境譲与税事業】

予算額 34,550 千円  
担当課 林業振興課

---



継

### ■ 新たな森林管理システム構築事業

---

適切な管理が行われていない森林を市が所有者から委託を受けて管理するため、経営管理の委託意向調査から森林整備まで行う「新たな森林管理システム」を構築します。【森林環境譲与税事業】

予算額 10,400 千円  
担当課 林業振興課

---



継

### ■ 市町村森林経営管理事業

---

森林経営管理法に基づき、森林管理の意向調査等を実施し、市が管理受託した自然的条件から林業経営に適さない森林について、間伐等の森林整備を行います。【森林環境譲与税事業】

予算額 10,000 千円  
担当課 林業振興課

---



継

### ■ 森林保育支援事業

---

森林保育作業で岡山県森林組合連合会の補助対象外となる6～10年生の人工林で下刈り作業を実施する場合、その経費の一部を助成します。【森林環境譲与税事業】

予算額 760 千円  
担当課 林業振興課

---

## VII 交流・コミュニティ

～多様な人が集い、交流し、活躍するまちをつくる～



新

### ■ 国際交流事業

友好親善の一層の促進を図るため、姉妹都市縁組をしているアメリカニューパルツへ公式訪問団を派遣します。また、更なる国際交流を推進するため、日本語及び外国語に堪能な人材を配置します。

予算額 6,730 千円

担当課 生涯学習課、秘書広報課、議会事務局



新

### ■ 移住定住奨励事業

移住定住を推進するため、市内に住民票を有しIJUターンや卒業等で就職した人に対し、奨励金としてにーみんポイントを付与します。(IJUターン者:20万ポイント 新卒者:10万ポイント)

予算額 14,000 千円

担当課 移住・定住推進課



新

### ■ ふるさと市民ディスカバリーツアー事業

本市に一層愛着を持つ契機とするため、ふるさと市民を対象とした体験型ツアーを行います。また、本ツアーの満足度アップに取り組むことで、熱量の高いファンの増加を目指します。

予算額 4,300 千円

担当課 移住・定住推進課



新

### ■ にいみde子育て体験事業

リモートワークが可能な市外の子育て世帯に対して、子どもは保育所等へ入所し、親はリモートワークをしつつ、本市での暮らしを体験できるプログラムを試験的に行います。(お試し暮らし支援事業と合わせて実施)

予算額 20 千円

担当課 移住・定住推進課



継

### ■ お試し暮らし支援事業

移住希望者に対し、市内での生活を実体験できる機会を提供するため、滞在費(宿泊費)の一部を助成します。

予算額 500 千円

担当課 移住・定住推進課



継

### ■ 空き家活用推進事業

移住希望者や市内在住者のうち満40歳以下の人、もしくは中学校卒業までの子を養育している人が市内定住を目的に空き家を活用する場合、購入費や改修費等を助成します。

予算額	40,400 千円
担当課	移住・定住推進課



継

### ■ 地方創生テレワーク推進事業

サテライトオフィスを誘致し、地元での雇用と新たなビジネスを創出することで、就職時の若者流出を防ぎ、移住者の増加を図ります。(本年度はマッチングイベントへの出展や実証事業の導入支援など)

予算額	5,500 千円
担当課	移住・定住推進課



継

### ■ サテライトオフィス進出検討支援事業

サテライトオフィス進出検討企業の来市の頻度を高め、将来的な進出につなげるため、進出検討企業に対して、本市を視察する際の宿泊費や交通費等の一部を助成します。

予算額	1,800 千円
担当課	移住・定住推進課



継

### ■ 関係人口創出事業

関係人口を活用した地域づくりのため、積極的な広報・PR活動のほか、本市の応援団となる市外在住者に対し、「ふるさと市民証」の交付や市内施設を利用できる半額助成券の送付など来市の機会を創出します。

予算額	9,800 千円
担当課	移住・定住推進課



拡

### ■ ふるさと納税促進事業

ふるさと納税を通じた本市の特産品のPRを行い、地域経済の活性化と寄附金額増額を図ります。(本年度目標額:1億5千万円)

予算額	81,105 千円
担当課	移住・定住推進課



継

### ■ 結婚新生活支援事業

夫婦ともに39歳以下かつ世帯所得500万円未満の世帯に対し、結婚に伴うスタートアップに係る住宅取得費用または賃借費用、引越費用、リフォーム費用の一部を助成します。

予算額	3,000 千円
担当課	総合政策課



継

### ■ 地域運営組織活動拠点施設整備事業

大佐上刑部及び哲西町大竹に、地域運営組織の活動拠点となる地域づくりセンターを整備します。(上刑部:大佐公民館上刑部分館を改修、大竹:本年度は設計及び地質調査を実施)

予算額	76,200 千円
担当課	総合政策課



継

### ■ 小規模多機能自治一括交付金事業

新見市版地域共生社会構築計画に基づき、小規模多機能自治に取り組む地域運営組織に財政支援策として、用途に必要以上の制限を設けない一括交付金を交付します。(26団体を予定)

予算額	41,433 千円
担当課	総合政策課



継

### ■ 公募型まちづくり事業

地域課題の解決や地域活性化につなげるため、市民団体等が自ら企画実施する事業を公募し、提案団体へモデル的に委託し実施します。

予算額	4,000 千円
担当課	総合政策課



新

### ■ 市制施行20周年記念事業

令和7年3月31日に市制施行20周年を迎えるにあたり、これまでの本市の歩みを振り返り、これからのまちづくりのスタートとなる記念式典を行います。

予算額	6,446 千円
担当課	秘書広報課

# 令和 6 年度 予算概要説明書

## 附 属 資 料

## 会 計 別 当 初 予 算 集 計 表

(単位：千円、%)

会 計 名	令和6年度	令和5年度	増 減 額	増減率
一 般 会 計	25,757,430	25,480,415	277,015	1.1
特 別 会 計 合 計	9,044,795	8,957,018	87,777	1.0
診 療 所 特 別 会 計	159,490	183,530	△ 24,040	△ 13.1
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	3,385,061	3,360,713	24,348	0.7
事 業 勘 定	3,207,781	3,212,050	△ 4,269	△ 0.1
直 営 診 療 施 設 勘 定	177,280	148,663	28,617	19.2
介 護 保 険 特 別 会 計	4,767,531	4,776,979	△ 9,448	△ 0.2
保 険 事 業 勘 定	4,748,128	4,759,421	△ 11,293	△ 0.2
介 護 サービス 事 業 勘 定	19,403	17,558	1,845	10.5
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	657,216	551,430	105,786	19.2
観 光 特 別 事 業 会 計	74,709	65,583	9,126	13.9
萬 歳 財 産 区 特 別 会 計	788	6,179	△ 5,391	△ 87.2
豊 永 財 産 区 特 別 会 計	廃止	12,604	△ 12,604	△ 100.0
企 業 会 計 合 計	4,841,451	5,375,793	△ 534,342	△ 9.9
水 道 事 業 会 計	2,031,953	2,493,071	△ 461,118	△ 18.5
下 水 道 事 業 会 計	2,809,498	2,882,722	△ 73,224	△ 2.5
合 計	39,643,676	39,813,226	△ 169,550	△ 0.4

## 一 般 会 計 当 初 予 算 歳 入 の 状 況

歳 入

(単位：千円、%)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減 額	増減率
<b>自 主 財 源</b>	6,052,420	5,439,127	613,293	11.3
市 税	3,427,424	3,436,079	△ 8,655	△ 0.3
分 担 金 及 び 負 担 金	182,753	77,662	105,091	135.3
使 用 料 及 び 手 数 料	198,355	197,360	995	0.5
繰 入 金	1,321,119	982,506	338,613	34.5
そ の 他 (財産収入・寄附金・繰越金・諸収入)	922,769	745,520	177,249	23.8
<b>依 存 財 源</b>	19,705,010	20,041,288	△ 336,278	△ 1.7
地 方 譲 与 税	482,072	437,532	44,540	10.2
交 付 金	964,615	843,600	121,015	14.3
地 方 交 付 税	11,603,000	11,603,000	0	0.0
国 庫 支 出 金	1,687,985	2,060,456	△ 372,471	△ 18.1
県 支 出 金	1,079,738	1,025,700	54,038	5.3
市 債	3,887,600	4,071,000	△ 183,400	△ 4.5
<b>合 計</b>	25,757,430	25,480,415	277,015	1.1

### 主 な 増 減 理 由

- 市税は、景気が緩やかに回復し増収の傾向にあるが、定額減税の実施により微減
- 分担金及び負担金は、養護老人ホーム和みの郷かなや直営化による入所負担金の増額や大佐ダム小水力発電設備更新による土地改良区負担金の増額などにより増
- 繰入金は、各種事業を積極的に実施することから、財政調整基金繰入金、ふるさとにのみ応援基金繰入金、豊かな森のぬくもり基金繰入金の増額などにより増
- その他は、情報システム標準化等対応事業の実施によるデジタル基盤改革支援補助金（諸収入）の増額などにより増
- 国庫支出金は、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金や土木施設災害復旧事業費国庫補助金の減額などにより減
- 市債は、消防庁舎整備事業、市役所本庁舎附属棟整備事業などによる増額に対し、げんき広場にいみ改修事業、唐松地域運営組織活動拠点施設整備事業の完了や緊急自然災害防止対策事業が落ち着いてきたことなどによる減額が大きいため減

# 一般会計当初予算歳出の状況（目的別）

歳出

（単位：千円、％）

区分	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
議会費	160,454	167,465	△ 7,011	△ 4.2
総務費	4,453,892	3,704,728	749,164	20.2
民生費	5,427,959	5,305,035	122,924	2.3
衛生費	1,954,537	2,412,898	△ 458,361	△ 19.0
労働・商工費	480,841	545,750	△ 64,909	△ 11.9
農林水産業費	1,424,871	1,290,231	134,640	10.4
土木費	3,536,416	3,816,776	△ 280,360	△ 7.3
消防費	1,958,266	1,614,416	343,850	21.3
教育費	2,012,902	2,154,619	△ 141,717	△ 6.6
災害復旧費	6,000	260,500	△ 254,500	△ 97.7
公債費	3,282,121	3,226,604	55,517	1.7
諸支出金	989,171	911,393	77,778	8.5
予備費	70,000	70,000	0	0.0
合計	25,757,430	25,480,415	277,015	1.1

## 主な増減理由

- 総務費は、市役所本庁舎附属棟整備事業、きらめき広場・哲西改修事業、情報システム標準化等対応事業の実施などにより増
- 衛生費は、げんき広場にいみ改修事業の完了や新型コロナウイルスワクチン接種事業費の減額などにより減
- 農林水産業費は、基幹水利施設（大佐ダム）ストックマネジメント事業の実施や有害鳥獣捕獲奨励金の拡充などにより増
- 土木費は、道路愛護会活動支援の拡充など道路管理経費の増額に対し、緊急自然災害防止対策事業が落ち着いてきたことなどによる減額が大きいため減
- 消防費は、消防庁舎整備事業の実施や消防団員活動服の更新などにより増
- 教育費は、学校給食費無償化事業や大佐中学校区小中一貫校整備事業の実施などによる増額に対し、神代小学校改修事業の完了や小中学校施設トイレ改修事業が落ち着いてきたことによる減額が大きいため減

※ 本年度当初予算における地方消費税交付金(701,200千円)のうち社会保障財源化分(391,321千円)については、民生費の各種事業(子育て支援事業、高齢者福祉事業、障害者福祉事業など)に充当予定

# 一般会計当初予算歳出の状況（性質別）

歳出

（単位：千円、％）

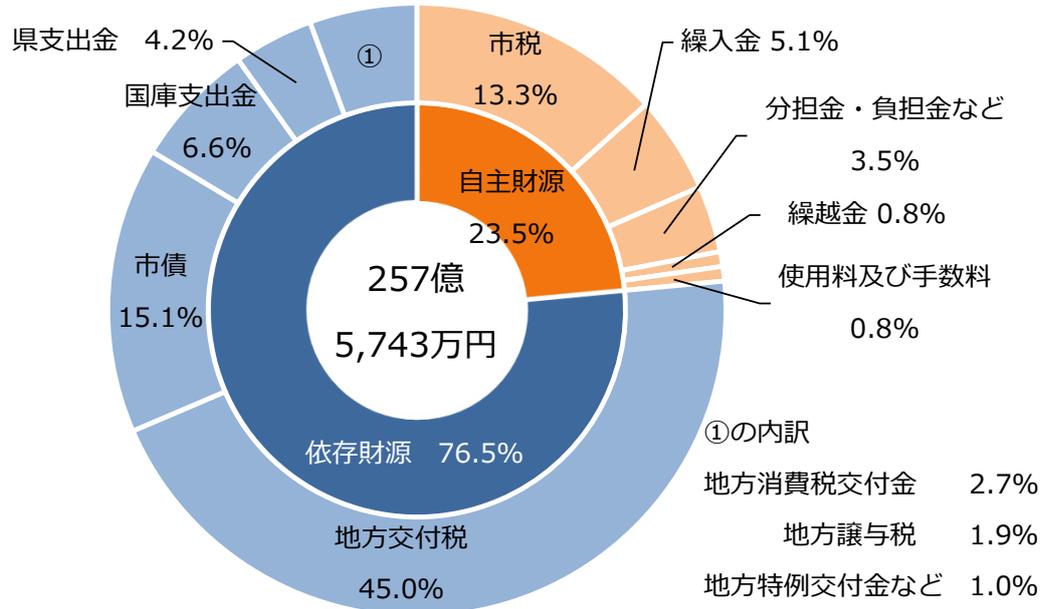
区 分	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
<b>義務的経費</b>	10,337,519	10,054,320	283,199	2.8
人件費	5,123,261	4,910,768	212,493	4.3
扶助費	1,932,137	1,916,948	15,189	0.8
公債費	3,282,121	3,226,604	55,517	1.7
<b>消費的経費</b>	9,379,582	9,043,430	336,152	3.7
物件費	4,021,544	4,199,536	△ 177,992	△ 4.2
維持補修費	441,083	454,149	△ 13,066	△ 2.9
補助費等	4,916,955	4,389,745	527,210	12.0
<b>投資的経費</b>	4,267,677	4,309,563	△ 41,886	△ 1.0
普通建設事業費	4,261,677	4,050,663	211,014	5.2
災害復旧事業費	6,000	258,900	△ 252,900	△ 97.7
<b>その他</b>	1,772,652	2,073,102	△ 300,450	△ 14.5
積立金	388,576	302,818	85,758	28.3
出資金	0	448,371	△ 448,371	△ 100.0
貸付金	48,296	49,088	△ 792	△ 1.6
繰出金	1,265,780	1,202,825	62,955	5.2
予備費	70,000	70,000	0	0.0
<b>合計</b>	<b>25,757,430</b>	<b>25,480,415</b>	<b>277,015</b>	<b>1.1</b>

## 主な増減理由

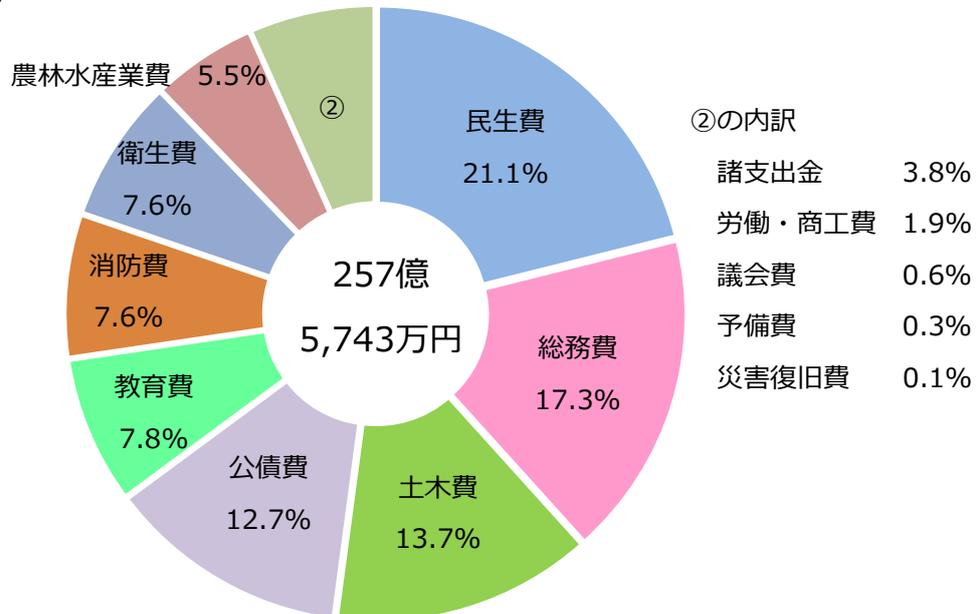
- 人件費は、会計年度任用職員に勤勉手当を支給することなどにより増
- 物件費は、光熱水費や情報システム標準化等対応事業システム改修費などの増額に対し、新型コロナウイルスワクチン接種事業費や和みの郷かなや指定管理料などの減額が大きいため減
- 補助費等は、学校給食費無償化事業の実施や道路愛護会活動支援の拡充、下水道事業会計への出資金を補助費等に組み替えたことなどにより増
- 普通建設事業費は、消防庁舎整備事業、市役所本庁舎附属棟整備事業、きらめき広場・哲西改修事業、大佐中学校区小中一貫校整備事業などの実施により増
- 災害復旧事業費は、災害復旧事業が落ち着いてきたことにより減
- 積立金は、ふるさと納税や森林環境譲与税の収入増額により増

## 令和6年度一般会計当初予算構成比率

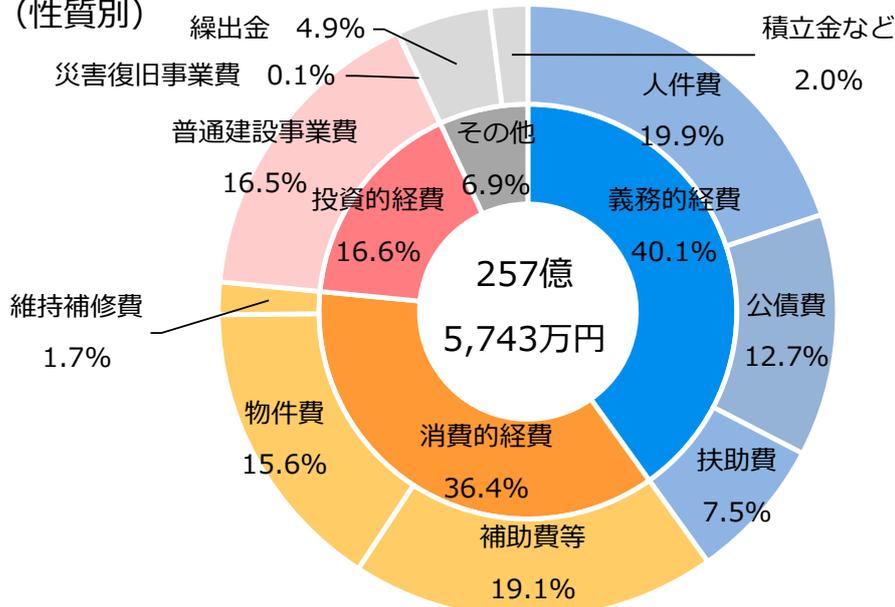
### ◆歳入



### ◆歳出（目的別）



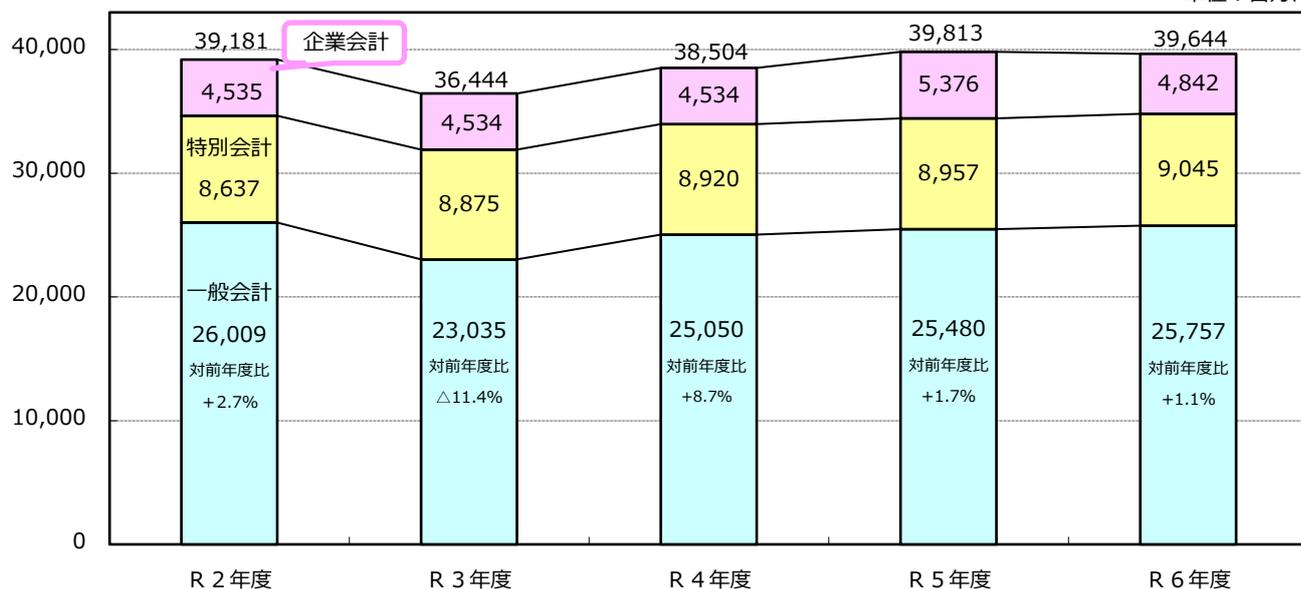
### ◆歳出（性質別）



※四捨五入の関係上、内訳が合計と一致しない場合がある

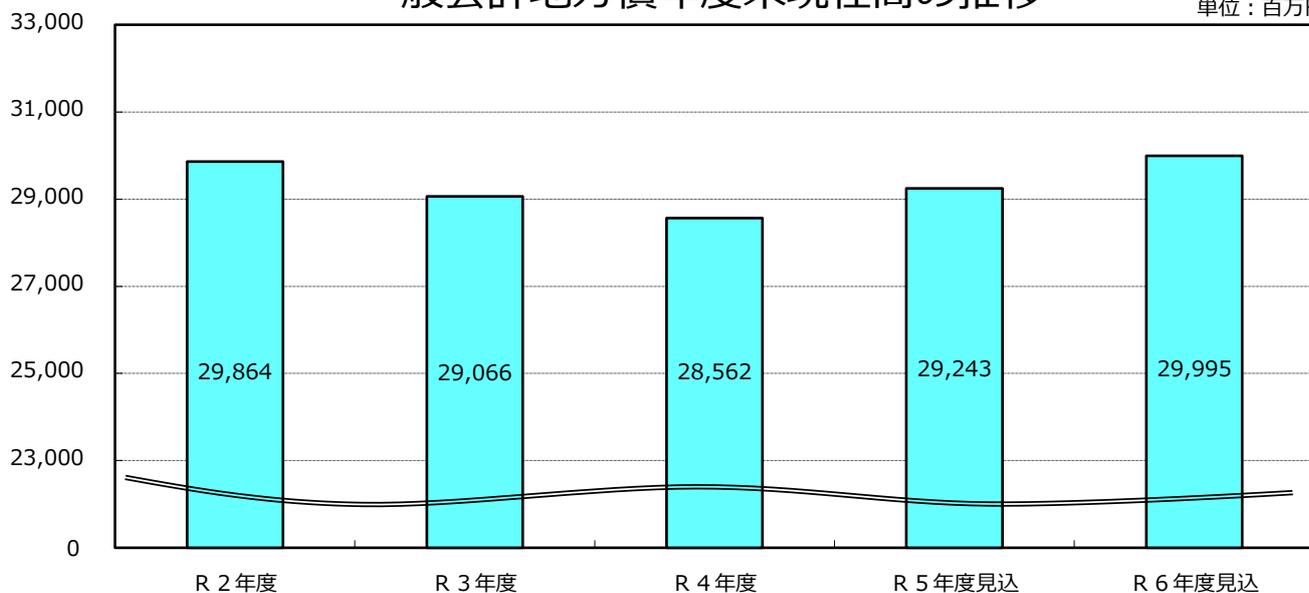
## 当初予算額の推移

単位：百万円



## 一般会計地方債年度末現在高の推移

単位：百万円



## 一般会計基金年度末現在高の推移

単位：百万円

